



広島ガス株式会社

2015年11月24日



前へ
Go Forward

HIROGAS 広島ガス

炭はエネルギーだ。
活力をつくるエネルギーだ。
食をまかない、
暖をつくり、
人は生きる力をチャージする。
火をおこすこと、
それは前へ歩みだすこと。
さあ、一日が始まる。
今日もまた炭が時代を動かすだろう。

竹内智香選手 (スノーボードアルペン/広島ガス所属) SAJ27承認番号00538号

1. 会社概要
2. 2015年度上期決算実績
3. 経営ビジョンと中期経営計画
4. 株主還元方針
5. 成長戦略

広島ガスグループの概要



広島ガスグループ 39社 : 当社、子会社/関連会社38社



ガス事業

- ・都市ガスの製造・供給
および販売
- ・保安点検業務
- ・検針業務 他



LPガス事業

- ・LPガスの販売
- ・LPガス充填業務
- ・当社エリア外での簡易
ガス事業 他



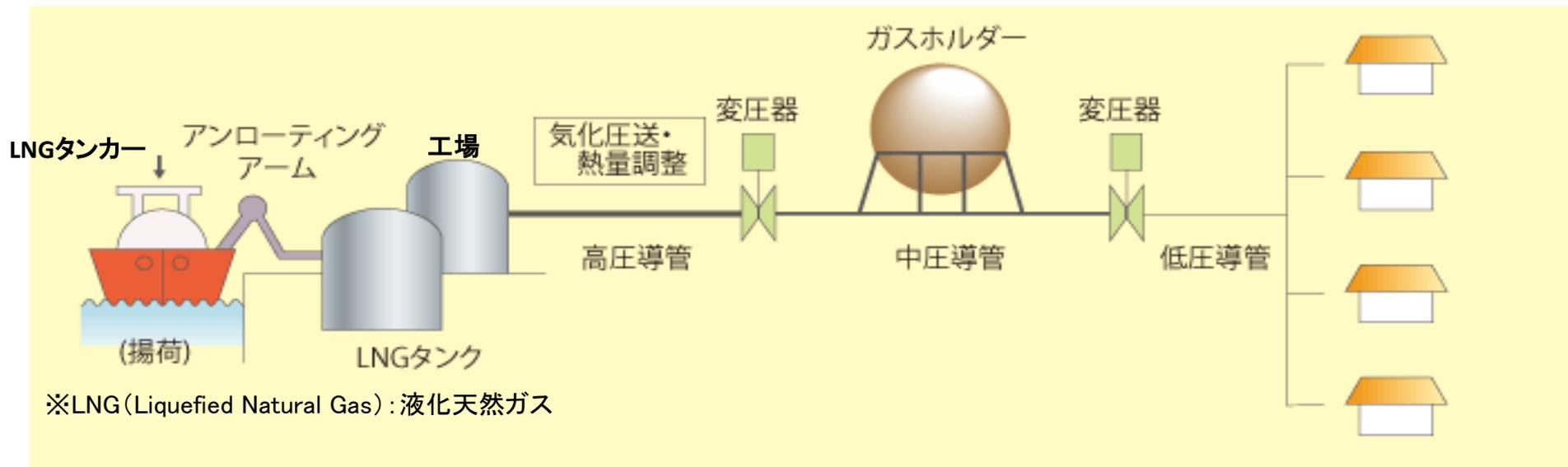
その他

- ・管工事を中心とした建設
工事
- ・高齢者サービス事業 他



都市ガスがお客さま宅に届くまで

都市ガスの供給フロー: 液化天然ガスが主原料の場合



中央監視制御室



保安車両

天然ガスの供給安定性

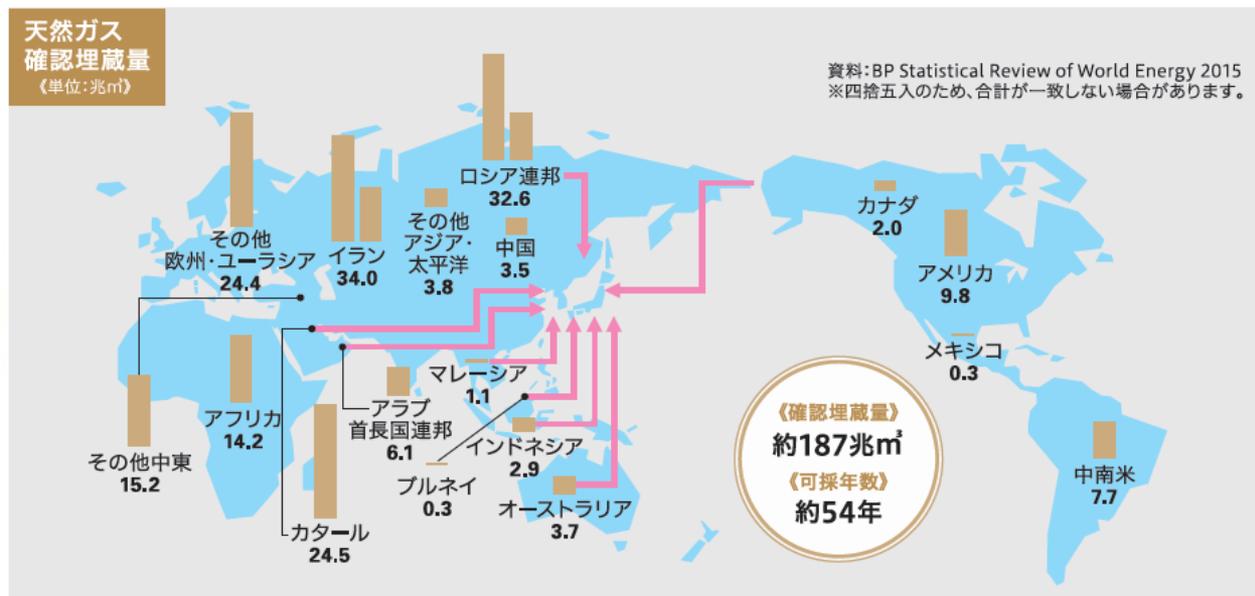
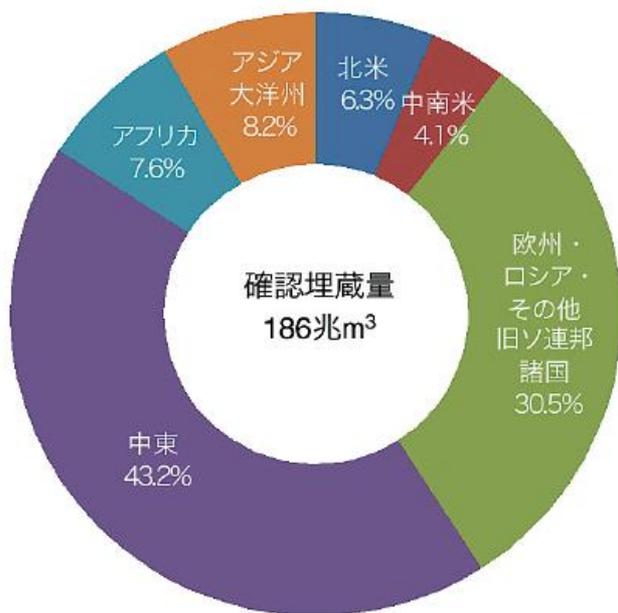


☆世界各国に広く分布

☆可採年数は、「54年」+ α

⇒シェールガスなどの非在来型天然ガスの埋蔵量拡大⇒ α は200年超

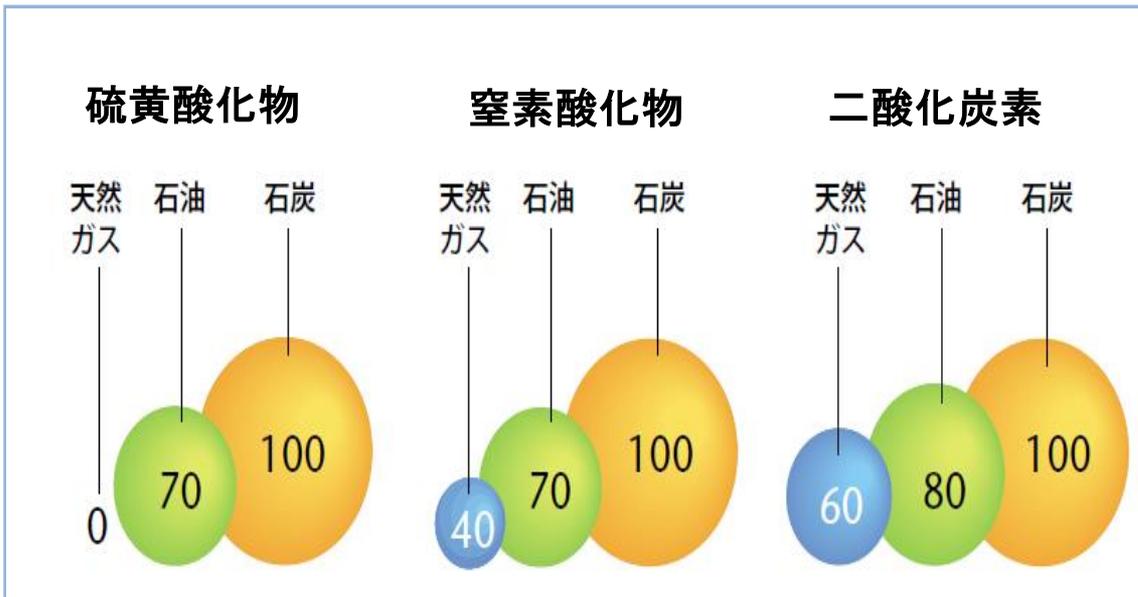
地域別天然ガス埋蔵量(2013年)



(出所)エネルギー白書2015

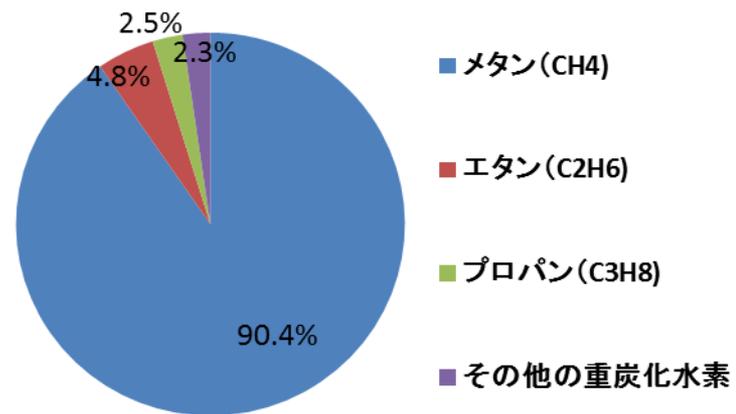
天然ガスの環境優位性

燃焼時のCO2排出量が化石燃料の中で最小
⇒環境にやさしいエネルギー



(出所)IEA(国際エネルギー機関)

都市ガスの組成



ガス販売量の推移



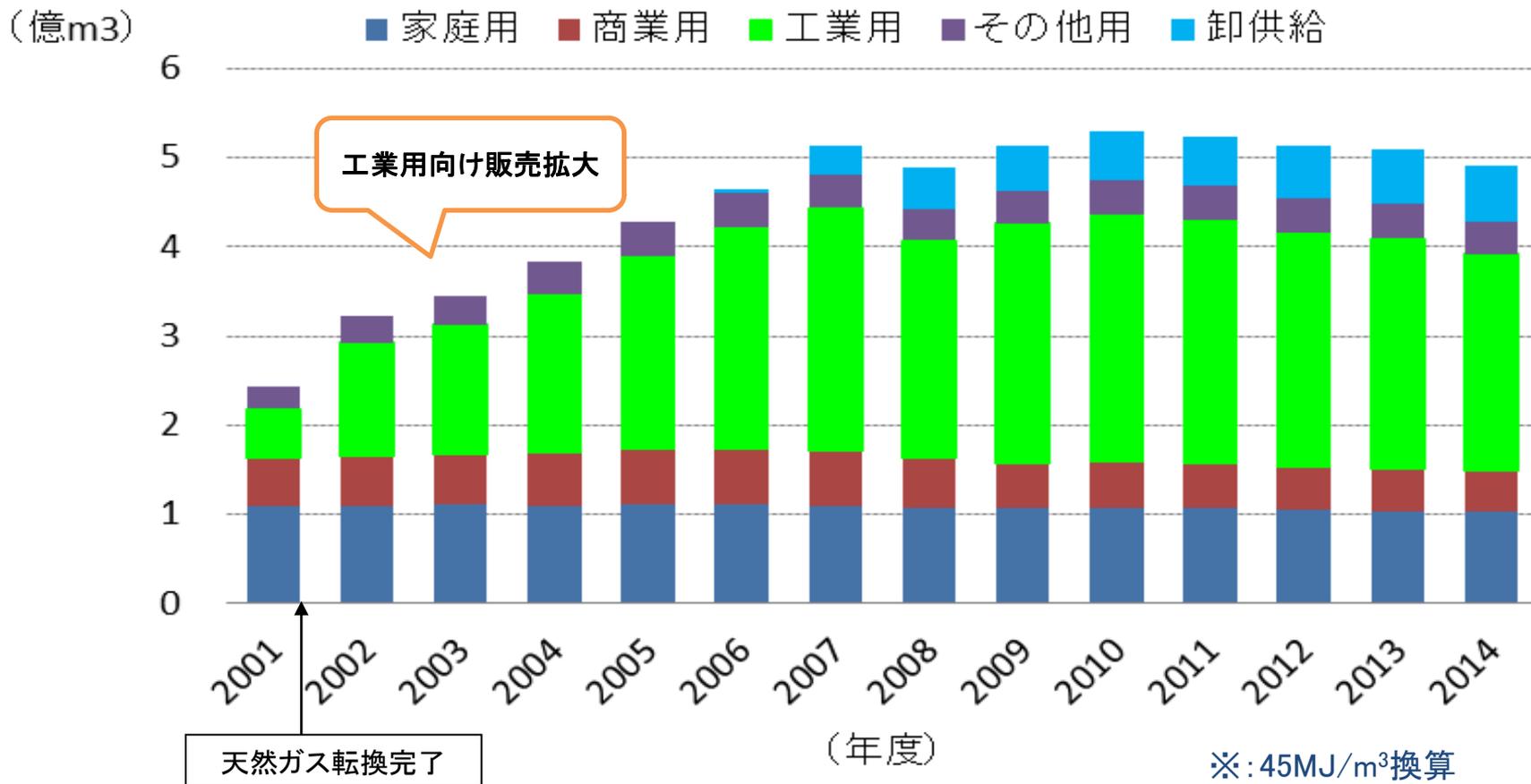
工業用  を中心とした需要の増加

総販売量

2014/2001 : **2.0倍**

工業用販売量

2014/2001 : **4.3倍**



2. 2015年度第2四半期 決算実績



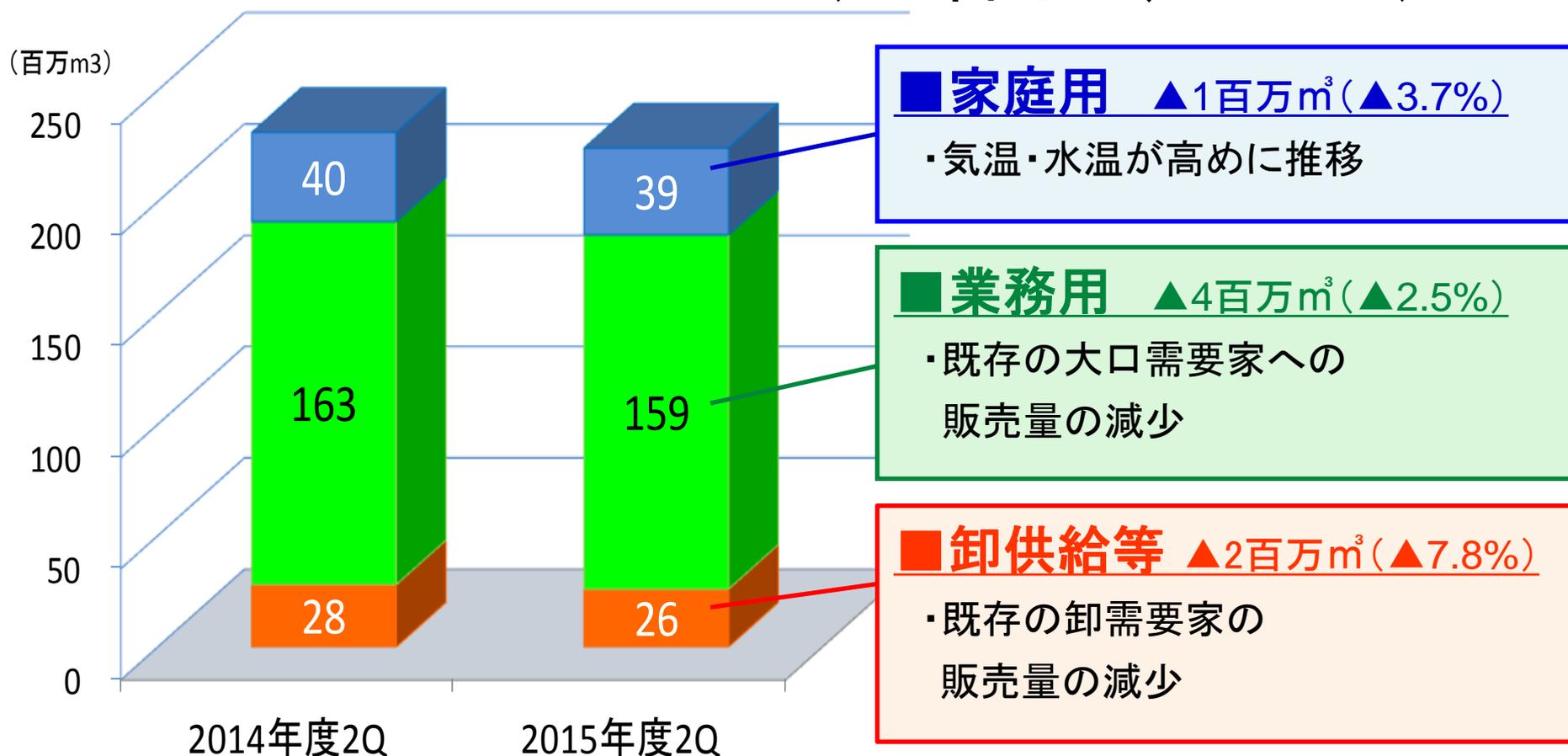
- (1) 都市ガス販売量実績
- (2) 2015年度第2四半期 決算実績
- (3) 2015年度 業績見通し

(1) 都市ガス販売量実績



2015年度第2四半期
都市ガス販売量

225百万m³
(▲7百万m³、▲3.3%)



(2) 2015年度第2四半期 決算実績



(単位:百万円)

	2014年度2Q	2015年度2Q	増減	率(%)
売上高	41,112	37,158	▲3,953	▲9.6
売上総利益	12,667	14,163	1,496	11.8
営業利益	1,328	2,795	1,466	110.4
経常利益	1,586	3,067	1,480	93.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	772	1,932	1,159	150.0
原油価格 ICP/JCC (\$/bbl)	105.9	58.9	▲47.0	-
為替レート(円/\$)	103.0	121.8	18.8	-

(注1) 2015年度より、「四半期純利益」は「親会社株主に帰属する四半期純利益」に表記変更

(注2) 2015年度より、従来のICPからJCC(=Japan Crude Cocktail、全日本に輸入される原油の月間の加重平均入着(CIF)価格)へ変更

(5) 2015年度 業績見通し



(単位:百万円)

	2014年度 (実績)	2015年度 (見込み)	差異
売上高	88,851	83,000	▲5,851
営業利益	4,111	4,400	288
経常利益	4,699	4,800	100
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,746	3,100	353
ROE(%)	7.9	8.0	0.1
原油価格 ICP/JCC (\$/bbl) ※	87.9	65.0	▲22.9
為替レート(円/\$)	109.9	120.0	10.1

(注1) 2015年度より、「当期純利益」は「親会社株主に帰属する当期純利益」に表記変更

(注2) 2015年度より、従来のICPからJCC(=Japan Crude Cocktail、全日本に輸入される原油の月間の加重平均入着(CIF)価格)へ変更

3. 経営ビジョンと中期経営計画



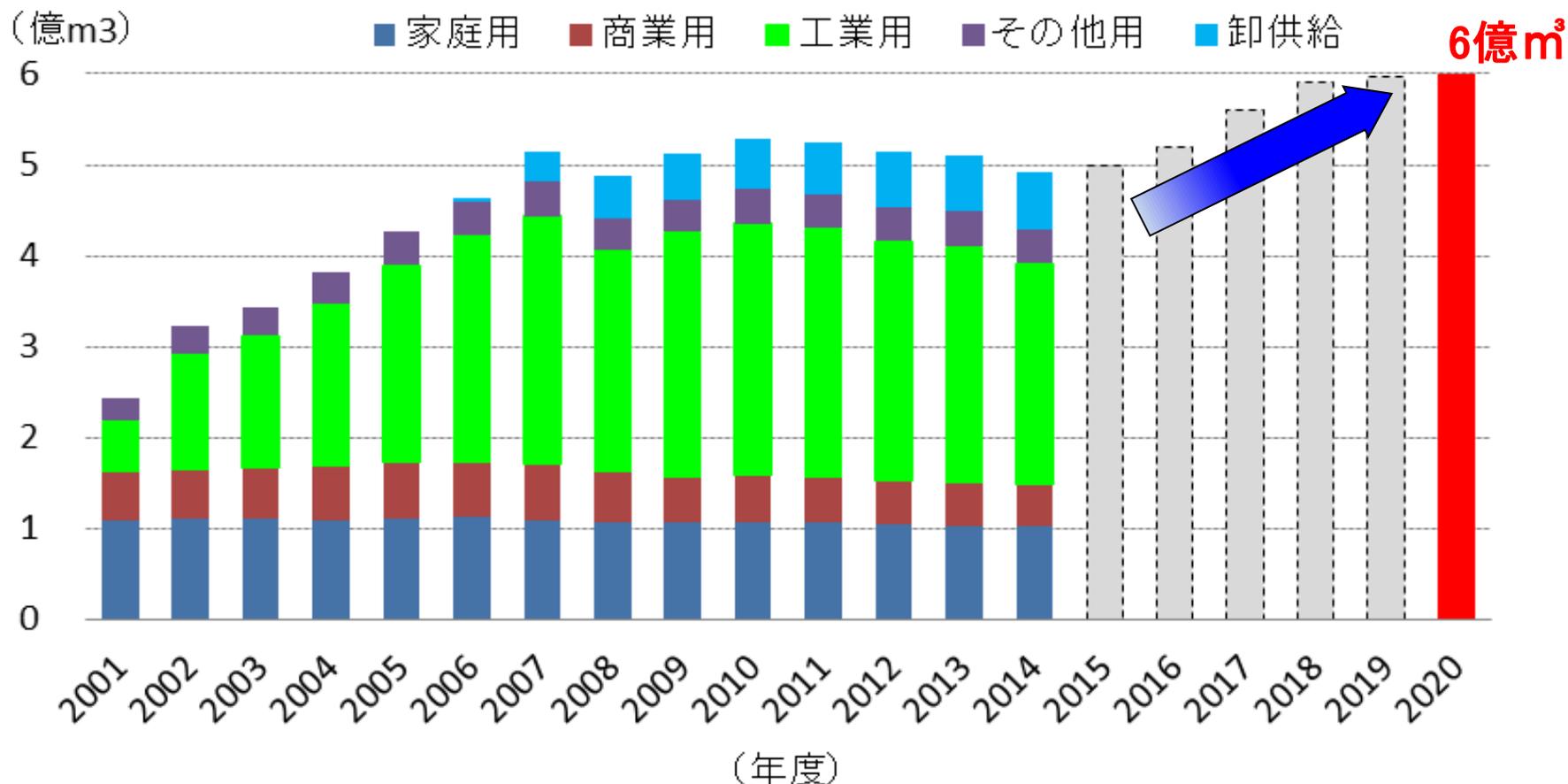
経営方針

- (1) **ガス体エネルギー(天然ガス・LPガス)の普及拡大**、エネルギーの高度利用を通じ、省エネ・省CO₂およびエネルギーセキュリティの向上に貢献する。
- (2) お客さま目線でのサービスのあり方を追求するとともに、環境にやさしく、安心・安全で快適な暮らしを創造し、**お客さま価値の向上**を図る。
- (3) **エネルギー市場自由化に向け適切な対応**を図り、新たな事業展開を検討・実施する。
- (4) **公正かつ透明で風通しの良い組織へ変革**し、地域の好感度No.1の企業グループとなる。
- (5) 従業員の能力・やりがいを高め、当社グループの**成長を担う人材の育成**を推進する。
- (6) グループ全体の収益性と健全性を高め、**強靱な企業グループを構築**するとともに、持続的な発展をめざす。

ビジョンの目標



- ①更なる天然ガスの普及拡大を図り、販売量**6億m³**を目指す。
- ②更なる経営の効率化と収益力向上の推進。



中期経営計画 ガス需給計画

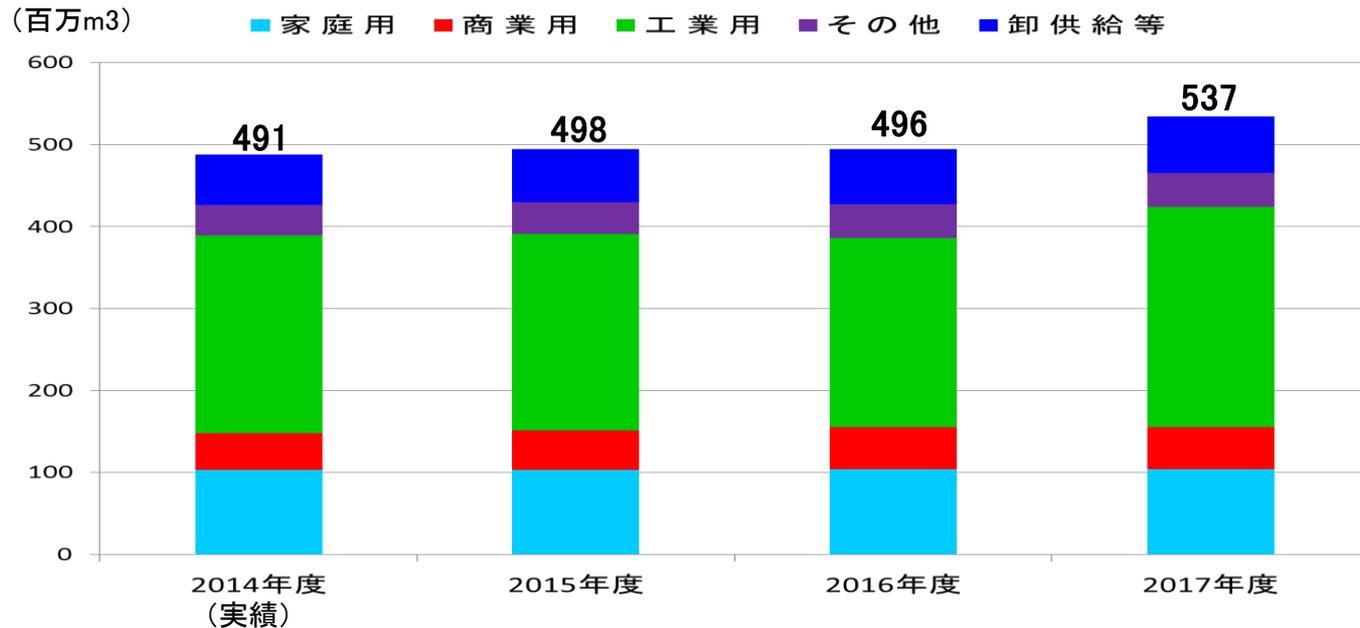


2020年ビジョン「Action for Dream 2020」

第1フェーズ 2010年度～2012年度中期経営計画
「2020年ビジョン実行中期経営計画」

第2フェーズ 2013年度～2015年度中期経営計画

2014年度中期経営計画スローガン
－ 2020年に向けたステップアップー
「ビジョンの実現に向けて諸施策を実行し、ステップアップを図る」



ビジョン達成に向けた取り組み状況



(1) 営業施策の強化

- ①ふれあい巡回 ②メンテW90 ③ガス機器長期保証サービス ④オーナーズクラブ
- ⑤ガストピア(ショールーム)の店舗拡大 ⑥W発電プラチナポイント制度

(2) インフラ整備

- ①廿日市工場棧橋機能拡大
- ②パイプライン幹線の拡張に関する検討・着工

(3) 経営効率化の還元(H23年度 0.9%料金値下げ)

- ①45MJへの熱量変更等

(4) グループ機能再構築

- ①ガスリビング吸収合併 ②ガステクノ・ガスサービスの合併
- ③新販売チャネル体制の構築(LPガス販売店と都市ガスショップの合併)

(5) 現場力の向上(安心・安全に向けての強化)

- ①職場巡回 ②保安強化技能大会
- ③ガス管施工技能コンクール ④ガス器具「メンテ甲子園」

(6) 組織力の更なる向上(活性化)

- ①グループロゴマークの更新 ②ワンステップ運動
- ③スポーツフェスタ(22年ぶりの運動会)



ガス機器修理技能競技会
「メンテ甲子園」

4. 株主還元方針



徹底した経営効率化を進め、積極的な営業活動を展開し、**安定配当の継続**を基本方針とする



※2014年度は、東証一部指定を記念して、1株当たり2円の記念配当を実施



4. 株主還元方針



◎株主優待制度

①目的：株主様からのご支援に感謝するとともに、より多くの株主様に当社株式を**長期に保有**していただける魅力あるものとする。

②内容：

保有株式数	株主優待品
500株以上2,000株未満	図書カード(1,000円相当)
2,000株以上	商品カタログ (5,000円相当の広島県特産品等)

大吟醸 双鶴



調味料セット



広島牛ステーキセット



せら高原の特別栽培米



桂馬蒲鉾詰合せ



レモン菓子セット



熊野化粧筆



万年筆

☆売買単位(単元株式数): 100株

⇒約5万円の投資で購入可能

5. 成長戦略

持続的な発展に向けた取り組み

～ガス・電力市場の自由化は成長の好機～



総合
エネルギー
事業者へ

○ガス事業

供給エリア拡大
(面的拡大)

販売量拡大
(垂直的拡大)

販売量拡大を支える
製造・導管インフラ整備



○電力事業(環境変化に適応し、総合エネルギー事業を目指す)

- ・廿日市工場コージェネレーション(発電容量:1.1万kW、2004年9月～)
- ・大規模太陽光発電事業(2013年10月～)
- ・バイオマス混焼発電所(事業可能性検討中)



供給エリア拡大(面的拡大)



東広島市への供給エリア拡大(6市4町体制へ)

広島ガスの供給エリアと体制

供給エリア(広島県内6市4町)
 広島市、呉市、尾道市、三原市、廿日市市、東広島市、安芸郡海田町・坂町・府中町・熊野町

お客さま件数
40万9千件



東広島市

- 広島県の中央(広島市の東)に位置する広島市のベッドタウン
- 人口は約19万人(世帯数:約8万世帯)で、人口、世帯数ともに増加傾向
- 広島大学の移転地

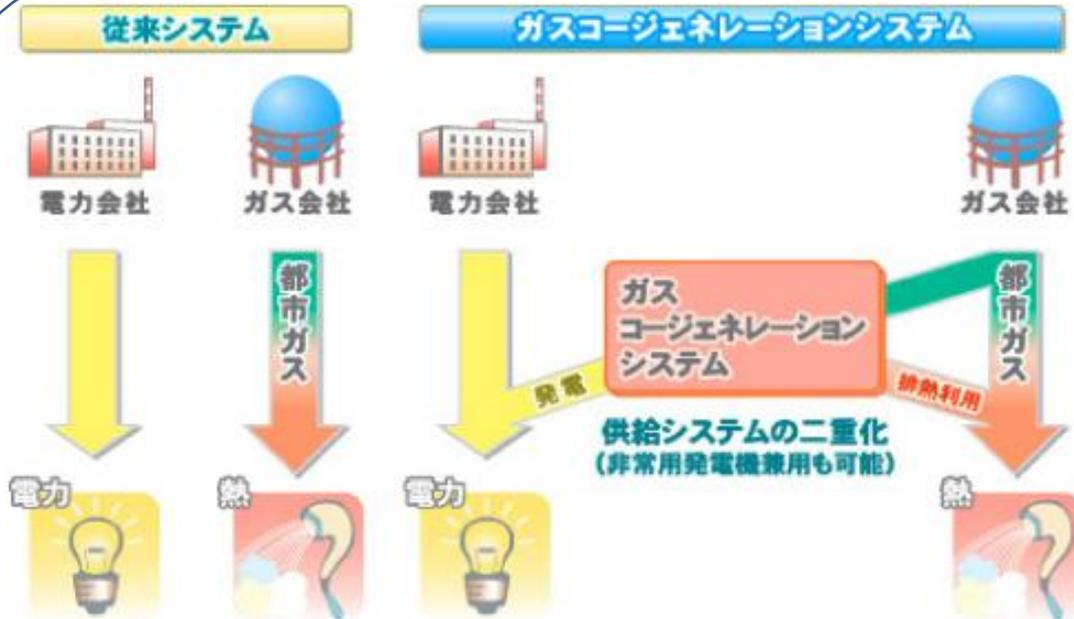


販売量拡大(垂直的拡大)

【工業用・業務用】

東日本大震災後の分散型電源、省エネ機器に対するニーズの高まり

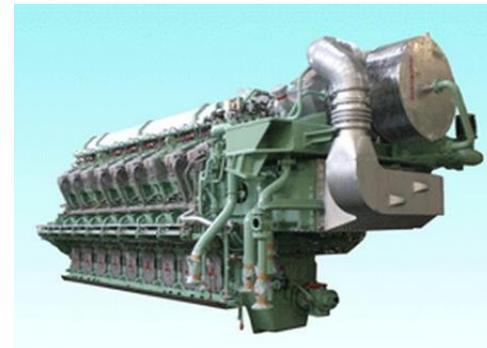
⇒ガスコージェネレーション(エンジン/タービン、燃料電池)、ガス空調の販売拡大の好機
ガスエンジン



省エネルギー・
省コスト

環境保全

電源セキュリティ向上



ガスヒートポンプエアコン



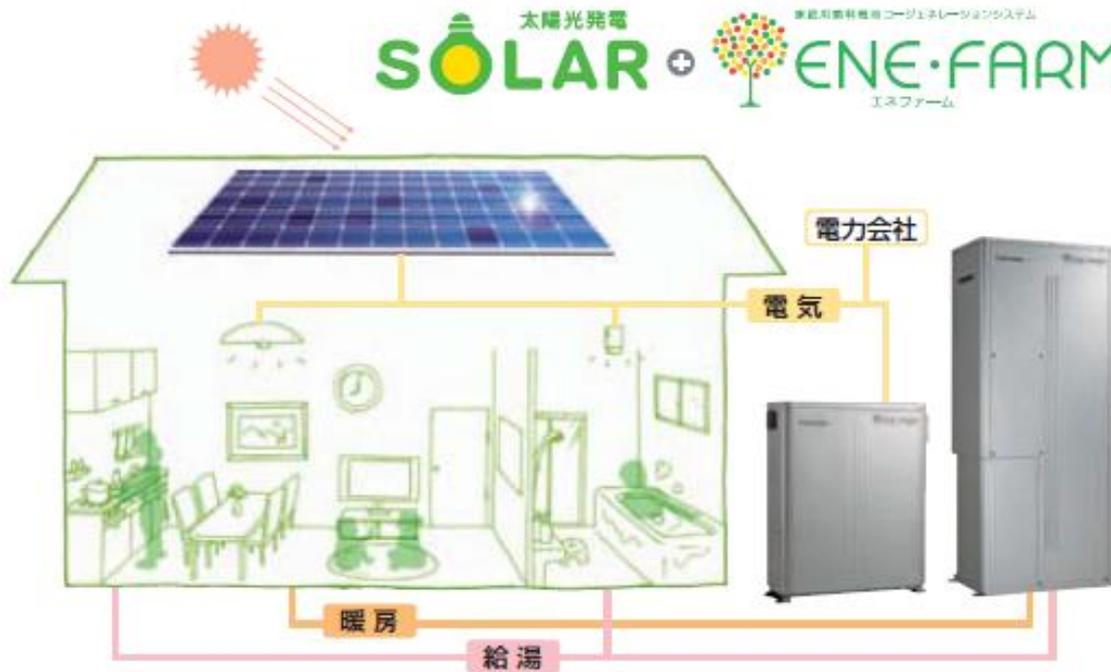
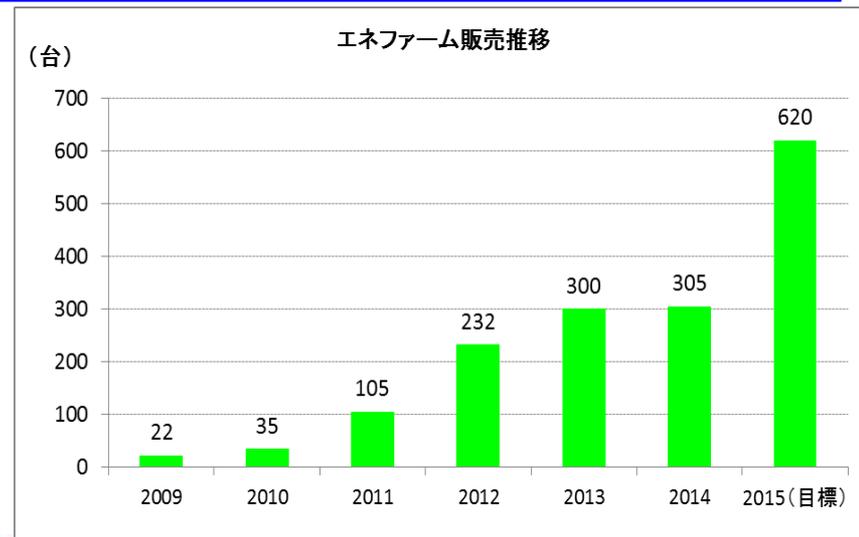
販売量拡大(垂直的拡大)

【家庭用】

エネファーム(家庭用燃料電池)の販売拡大

⇒2015年度販売目標: **620台**

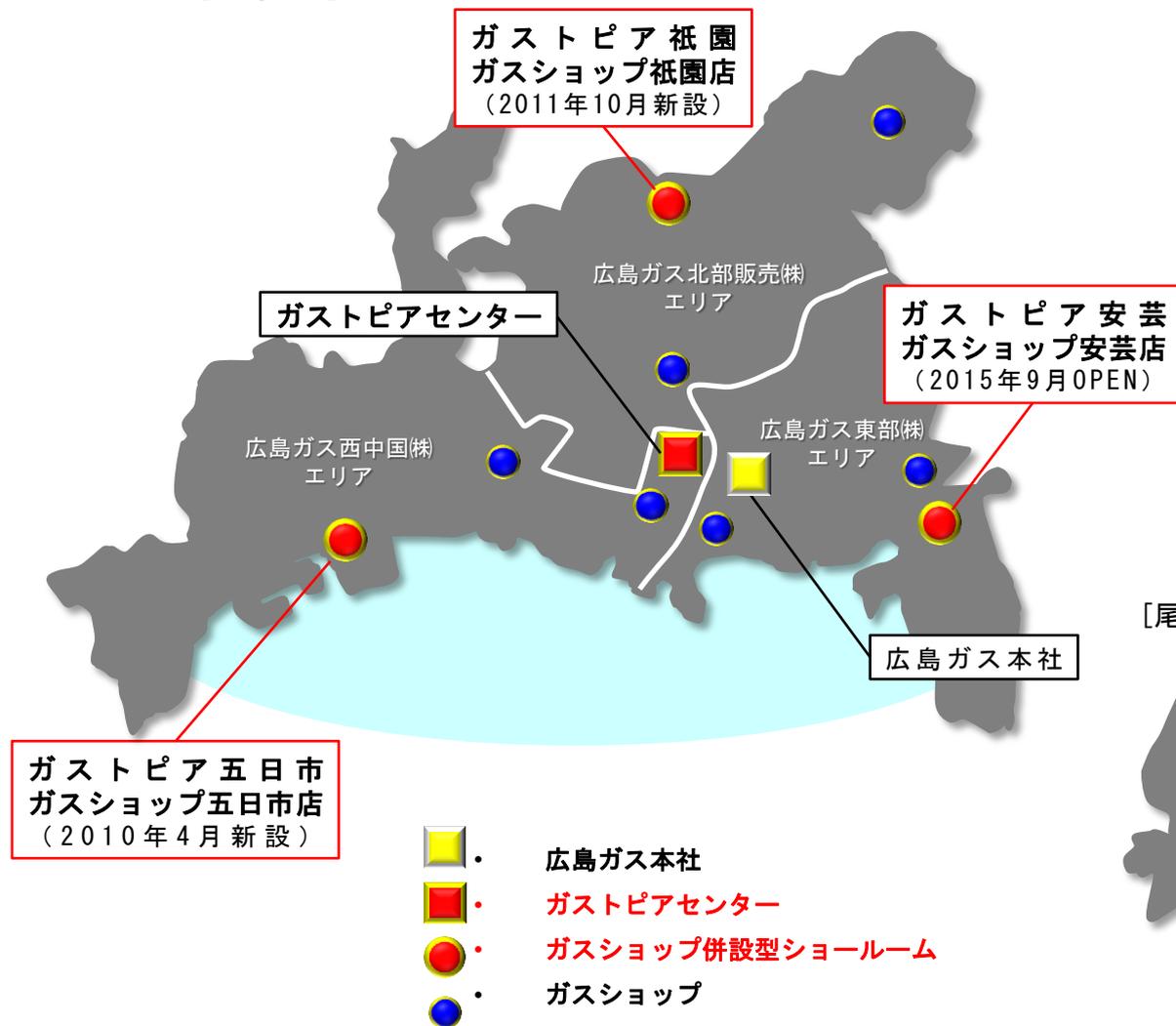
- 太陽光発電との**ダブル発電**
- マンション向けの早期受注獲得



営業拠点の強化



[広島地区]



[呉地区]



[尾道地区]



営業拠点の強化

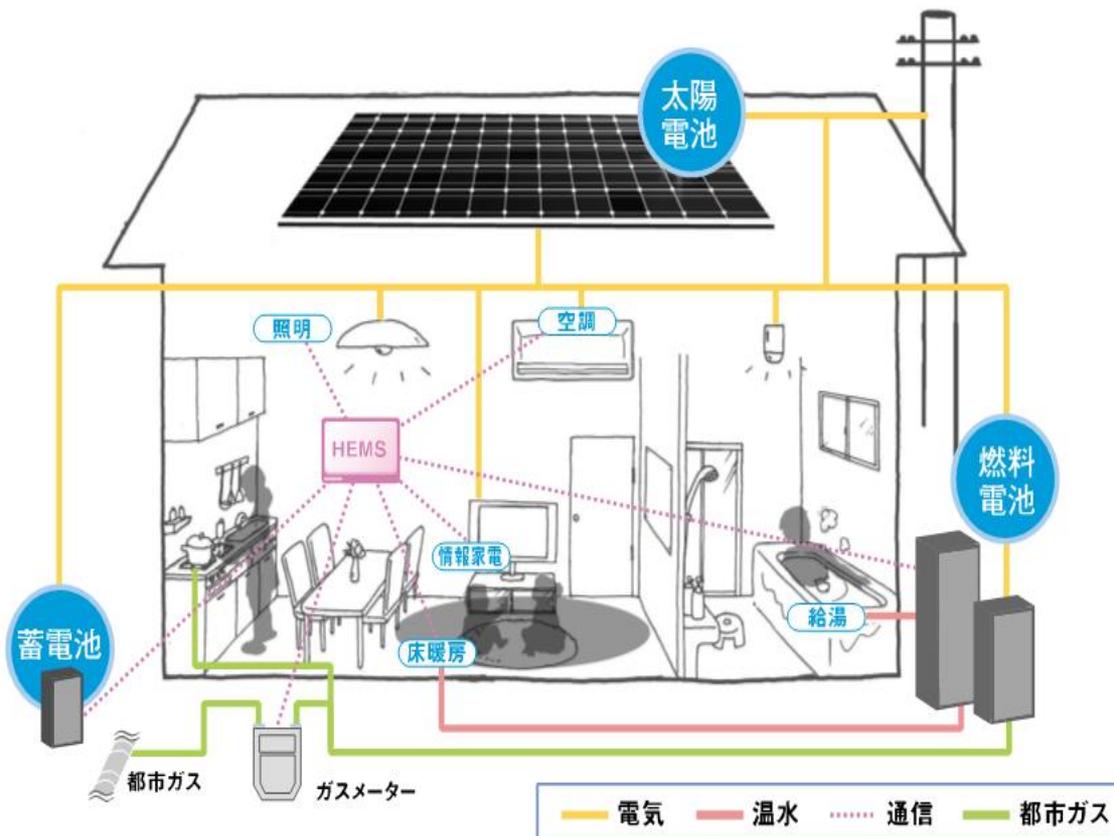


Siセンサーコンロ



あったか床暖房

スマートエネルギーハウスに関する技術開発の推進

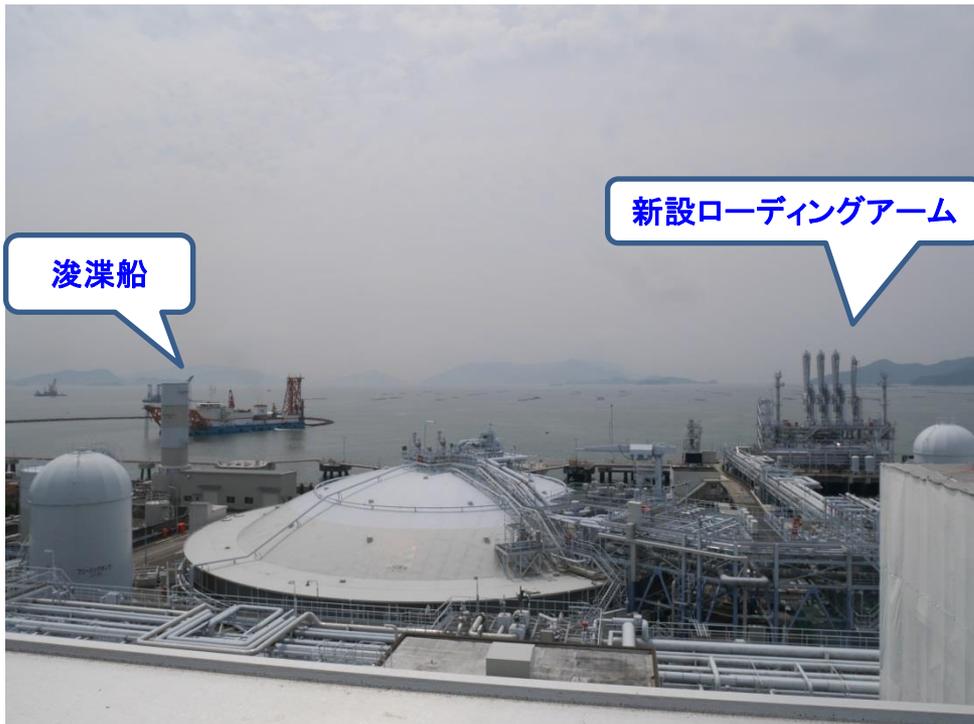


スマートエネルギーハウス
実験棟

エネファームを核とした3電池組合せ技術を研究

燃料電池、太陽電池(太陽光発電)、蓄電池を組み合わせ、ホームエネルギー
マネジメントシステム(HEMS)による最適なエネルギーシステム実現に向けた研究を実施

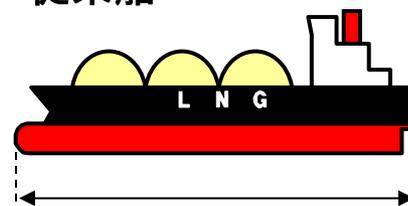
インフラ整備(廿日市工場棧橋機能拡大)



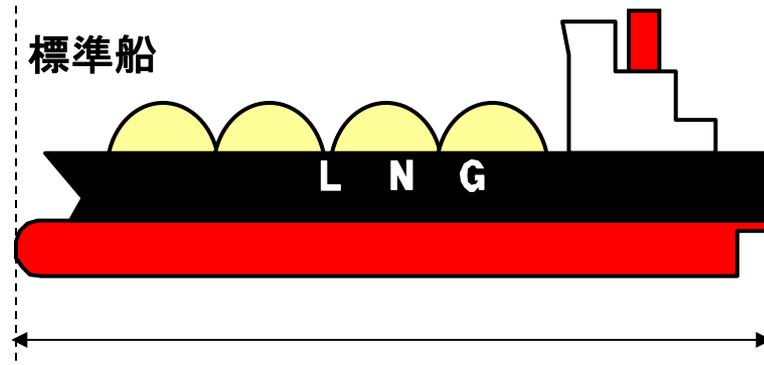
当社廿日市工場

従来船

※船型、大きさはイメージ



標準船



【ねらい】

小型LNG 船と併用して標準LNG船の受入体制を整えることで、将来の需要増大に対応

- ① LNG の安定的な受入
- ② 廿日市工場の有効利用・稼働率向上
- ③ 競争力のあるガス価格実現と販売拡大

インフラ整備(導管整備)



高圧幹線の延伸(広島湾岸幹線)



【目的】

甘日市工場棧橋機能拡大に際し、同工場の最大限活用に向けた基幹インフラを整備することにより、天然ガスの普及拡大、供給安定性の向上を図る



海田地区バイオマス混焼発電所の事業可能性の検討について

○平成27年3月4日公表

- ・中国電力と共同で旧海田工場跡地にバイオマス混焼発電所事業可能性を検討

○平成27年6月1日

- ・広島県環境影響評価条例に基づく環境影響評価方法書の提出

○発電所概要

発電出力	11.2万kW
使用燃料	バイオマス、石炭、天然ガス(助燃・バックアップ用)

○建設箇所

- ・約15万㎡の敷地のうち、4万㎡弱の利用を検討

○ねらい

- ・地域のガス事業者と電気事業者の共同
⇒ 既存インフラやノウハウの活用
- ・バイオマス・石炭・天然ガスの混焼
⇒ 再生可能エネルギーの普及拡大に寄与
- ・環境変化に適応し、総合エネルギー事業への展開



建設予定地

ご清聴 ありがとうございました

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

広島ガス株式会社